

小鳥いい友クラブ会報

H28年11月23日 NO. 4

今回は、小鳥いい友クラブの広報部を手伝って頂いている、荒木氏の禽舎を訪問しました。

ゼブラフィンチ・ラボでも総合優勝を何度もされている、荒木氏のキンカ鳥を見せていただきました。

荒木氏のキンカ鳥は、どの鳥も体格が良く、ジャンボ系を中心に飼育繁殖しています。ジャンボ系を飼育しているので、体を大きくする秘訣は、どのようなことなのかヒントになることがあればとお話しを聞いてきました。



餌は皮付きと剥き餌の配合を与えていました。

繁殖期には、独自の配合餌を与えているそうです。

こちらが通常の皮付き餌



そしてこちらが繁殖時期に与えている餌です。



その他には、エッグフード、芽だし餌、ビタミン、カルシウムなどを与えている
そう
うです。

雛は親分けすると、追い込みに移し、強い餌を与えて運動の為飛ばせていました。



最後に、小鳥いい友クラブ キンカ鳥研究部の部長を努めていただくことになり
荒木氏よりひとこと。

キンカ鳥は、世界中に飼い鳥クラブがありますが、日本では、ただ飼われているだけと

というのが現状です、少しでも日本のキンカ鳥の向上が出来るようにしたいと思います。



取材・文 広報部長 荻原慎一